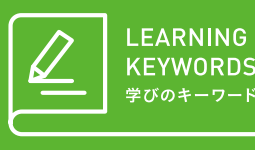


# 農学部

College of Agriculture

生産農学科  
生産農学科 理科教員養成プログラム  
環境農学科  
先端食農学科

SDGs  
植物工場 環境  
理科・農業科教員  
昆虫  
バイオサイエンス  
栄養6次産業化 微生物  
食品生態系  
フィールド実習



生物の探究、環境との関わり、  
未来の食まで幅広いフィールドから  
実践的スキルを身に付ける

## 体験から学ぶ 学内での昆虫観察

### キャンパスのすべてが 学びのフィールドです

幼少の頃から昆虫が好きで、入学後は社会性昆虫の研究や観察に積極的に取り組んでいます。自然豊かな学内には日常では出会えない昆虫がたくさん生息しています。作物に被害を及ぼす害虫、それらを捕食する昆虫たちの姿からは食物連鎖の一端を感じ、生物の多様性や保全の大切さを体験的に知りました。今は将来の大学院進学・研究を見据え、英語の論文にも触れています。今後は昆虫だけでなく、生物すべてへの理解を深め、地球規模で起こるさまざまな環境問題に対して具体的な行動をとれるよう、まずは地域の環境保護活動などに積極的に参加したいです。



農学部 生産農学科 4年  
深川 伸太郎さん  
佐賀県立佐賀北高等学校 出身

## 学部長に聞きました!



農学部長 小原 廣幸

### Q どんな人を求めていますか?

SDGs達成を見据え、生物・環境・食への広い視野とアイデアをもち、業界をリードすることができる人

持続可能な開発目標SDGs達成に向けて、いろいろなアイデアをもち、リーダーシップを発揮できる人がこれからは必要です。農産物の栽培はもちろん、食に関わること、環境への理解、6次産業化など、学科での学修を通してさまざまな知識・経験を養い、自分の世界を広げたいという人を求めています。

この学部で学ぶために、入学までに備えておくべき力を確認しましょう。  
▶アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)P.139~



### Q どんな学生が多いですか?

高校までの授業で生物や化学が好きになった人をはじめ、自然環境に興味のある人がたくさんいます

高校の時に学んだ生物や化学がきっかけになっている学生が多いのではないのでしょうか。生き物の行動や細胞のメカニズム、化学反応などに興味がある学生、動物や食が好きだという学生も集まっていますね。また、小学校から高校までの授業、おじいちゃん畑や田んぼでの作業を経験したことで、農業に興味を持ったという学生も多いです。



### Q この学部の特色はなんですか?

農業の未来を変える  
3学科  
1プログラム

生産農学科

バイオサイエンスの視点で  
生命の潜在能力を研究

理科教員  
養成プログラム

実践的スキルを修得した  
教員を養成

環境農学科

地域性・国際的な視点から  
農業と自然を探究

先端食農学科

従来の枠を超え、未来の  
「食」を支える人材の養成

各学科の学びを  
体験的・実践的に  
活かせる充実の施設



Consilience Hall 2020  
(2021年4月利用開始予定)



SCIENCE HALL



玉川学内農場



北海道弟子屈農場



鹿兒島南さつま志農場

### Q 将来はどんな道がありますか?

JA	農業生産法人	種苗会社	農業機械メーカー	食品関連企業	造園会社
製薬会社	中学・高等学校教員 (理科、農業)	公務員	大学院進学	植物工場関連企業	水産加工関連企業

など